

松戸市地区連 会長 各位
各子ども会 会長/関係者 各位

2026年6月15日
松戸市子ども会育成会連絡協議会
(公印省略)

活動時の子ども達への健康配慮のお願い(熱中症対応)

日頃より、子ども会活動にご尽力戴き ありがとうございます。

各地区子ども会に於かれましては、スポーツイベント・夏祭り・盆踊りなど、事業開催の計画を進めている事と思いますが、今年も例年以上に気象状況は厳しく、5月中旬頃から東京・千葉など松戸市近郊では猛暑が続く異常気象となっております。全国レベルでは「6月1日～7日までに熱中症で救急搬送された方は、867人」となっており、熱中症による健康被害が発生しております。

子ども会活動に於いても、危険な時間帯などの運動(活動)を控え十分な対策を講じるようお願い致します。以下に具体的な対応など「熱中症予防：運動指針」を示します。

[熱中症予防のための情報・資料サイト | 厚生労働省](#)



※このサイトから、環境省・気象庁・総務省消防庁・こども家庭庁の熱中症関連の情報サイトに容易にアクセスできます。

【熱中症指標】環境省発表の「WBGT(暑さ指数)」：運動に関する指針

気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防：運動指針	
35℃以上	31 以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28 以上 31 未満	嚴重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25 以上 28 未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21 以上 25 未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。

24℃未満	21 未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。
-------	-------	--------------------------------	---

暑さ指数 (WBGT)：人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標で「気温」とは異なります。

「熱中症予防：運動指針」に示す様に、ソフトボール・ドッジボールなど、スポーツ活動に於いては指標内容を十分考慮し、子ども達の「健康」を最優先で活動計画の見直し・延期・中止などの再検討を図ってください。

育成者の皆様も自身の「安全と健康」に留意して、活動のご支援をお願い致します。

【感染症についてもご注意ください】

上記、熱中症の他に感染症についても引き続きご注意ください。

- ① 手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策が有効
- ② 状況により、マスク着用
夏期は息苦しさなども有り、熱中症との兼ね合いを考慮してください。
- ③ 健康状態の確認
異常を感じたら、適切な場所で休息し、医療機関への速やかな受診をお願いします。

子ども達の健康に留意し、安全と健康 第一で 夏期活動の実施をお願い致します

以 上